# ゼーファ・ニュース

〒 104-0033 東京都中央区新川 1-16-7-204 TEL: 03(5566)0821 FAX: 03(5566)0823 URL: http://www.zefa.or.jp

## I. 新年のご挨拶

2022年の新年を迎え、謹んで新春のお慶びを申し上げます。

旧年は総務省消防庁をはじめ、全国の消防関係団体の皆様には日頃より当協会 及び協会会員に対しまして、ご指導ご高配を賜り厚くお礼申し上げます。また、会 員の皆様には協会運営にご支援ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、令和2年2月に横浜港に豪華クルーズ船が寄港してから約2年が経過しますが、日常生活が一変した日々が続き、東京オリンピック・パラリンピックが昨夏とは思えないくらい随分と前のイベントのように感じます。冠の2020がそうさせるのか、長引いた緊急事態宣言下から昨年を忘れたいからなのか、一日も早く「収束」が「終息」となるよう祈るばかりです。



昨年は、2月は林野火災が続き、7月は静岡県、神奈川県で、8月は九州、北陸、中国地方で集中豪雨となり、繰り返される豪雨災害は、またもや地域の風水害対策に対して大きな警鐘を発信した一年になってしまいました。被災された方々に心からお見舞いを申し上げます。

昨年の協会活動では、5月の定時総会後の講演会、定例表彰式、祝賀会・懇親会は中止を余儀なくされました。また、10月の仙台市での「全消販合同会議」も中止しました。本年は例年のイベントに戻せることを期待して、札幌市での10月開催を企画中です。

点検業務を行う事業所が主体となっている全国で唯一の団体である全消販は、平成6年に協会内で優良な点検業務実施者の発掘と資質の向上を図るため「優良事業所認定」を行い、適正な点検業務を通じて消防用設備等の維持管理の確保に励んでまいりました。今後も点検要領等の消防関係法令の改正にタイムリーに対応してまいります。また、消費者に最も近い立場から、多様化する社会環境において消防機器の設置、設備点検等の重要性の啓発活動を展開すると共に、「身近な暮らしの安心と安全」のために、協会会員が一致協力して地域の発展に努力してまいります。

本年も、総務省消防庁をはじめ消防行政関係並びに消防防災関係団体各位の力強いご支援を心よりお願いする次第です。年頭にあたり関係各位及び会員の皆様のご健勝とご発展を祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



## Ⅱ. 2021年(令和3年)秋の表彰関係

### 1. 秋の褒章

2021年秋の褒章受章者が、11月2日に発表されました。

黄綬褒章では、会員の上田氏が受章されました。誠におめでとうございます。

上 田 勝 也 氏 上田消防建設株式会社 代表取締役社長 (大阪府)

## 2. 消防設備関係功労者等表彰式

11月5日(金)午後2時より、明治記念館(東京都港区)にて、消防設備関係功労者表彰式が執り行われました。

各受賞者は以下の方々です。誠におめでとうございます。

#### (1) 消防庁長官表彰

① 消防機器開発普及功労者表彰

全消販上申会員より、吉越氏、梁瀬氏が受賞されました。誠におめでとうございます。 また、正会員の赤尾氏、賛助会員の岡村氏が受賞されました。

 吉 越 俊 昭 氏
 株式会社 米 峰
 代表取締役社長
 (新潟県)

 梁 瀬 義 行 氏
 株式会社ヤナセファイテック
 代表取締役社長
 (福岡県)

 赤 尾 隆 氏
 株式会社 赤 尾
 代表取締役社長
 (大阪府)

 岡 村 武 士 氏
 能美防災株式会社
 代表取締役社長
 (東京都)



吉越 氏



梁瀬 氏



受賞者記念撮影

#### ② 消防設備保守関係功労者表彰

全消販会員より以下の方が受賞されました。

 下出元明氏
 株式会社ヤシマ保全
 代表取締役
 (北海道)

 三矢隆人氏
 三矢防災株式会社
 代表取締役
 (愛知県)



受賞者記念撮影



感染症対策をした表彰式会場

#### (2) 一般財団法人日本消防設備安全センター理事長表彰

① 消防設備保守関係者表彰

全消販会員より以下の方々が受賞されました。

榊 原	茂	氏	丸喜防災設備	事業主	(愛知県)
大 森	薫	氏	株式会社大森商会	代表取締役	(滋賀県)
城 田	伸夫	氏	株式会社城田製作所	代表取締役	(広島県)
梁 瀬	義 行	氏	株式会社ヤナセファイテック	代表取締役社長	(福岡県)
大 薗	邦 彦	氏	九州消防株式会社	専務取締役	(宮崎県)

②消防用設備等点検済表示制度推進優良事業所表彰

全消販会員より以下の各社が受賞されました。

三和防災株式会社	代表取締役	佐 藤	雄亮	氏	(北海道)
北関東防災工業株式会社	代表取締役	井 坂	佳 則	氏	(茨城県)
浦野工業株式会社	代表取締役	浦 野	静夫	氏	(東京都)
株式会社入谷商会	代表取締役	岡 田	勝男	氏	(大阪府)
松谷ポンプ株式会社	代表取締役	山下	竜 一	氏	(鳥取県)
中村消防防災株式会社	代表取締役	中 村	隆 美	氏	(宮崎県)

③ 防災安全関係者表彰 (個人の部)

森 茂氏 第一防災株式会社 代表取締役会長 (北海道)

## **Ⅲ. IFCAA2022 YOKOHAMA** について

6月に横浜国際消防・防災展が開かれます。開催リーフレットです。





## Ⅳ. 消防庁からのメッセージ(1)

2020年(令和2年)における火災の状況(確定値)が、2021年10月29日に公表されました。 以下に消防庁発表の報道資料を掲載します。

詳細は消防庁ホームページをご覧ください。(https://www.fdma.go.jp/pressrelease/statistics/)

令和2年中の火災状況について、1月から12月までの確定値をとりまとめましたので、その概要を 公表します。

前年と比較すると、総出火件数、火災による死者数ともに減少しており、直近10年で比較しても最小となっているものの、住宅火災による死者※数、65歳以上の高齢者の占める割合は、ほぼ横ばいとなっています。※放火自殺者等を除く。

#### ① 総出火件数は 34,691件、前年より2,992件の減少

総出火件数は、34,691件で、前年より2,992件減少(-7.9%)しています。火災種別でみますと、建物火災が、1,638件減少、林野火災が152件減少、車両火災が119件減少、船舶火災が9件増加、航空機火災が1件減少、その他火災が1,091件減少しています。

#### ② 総死者数は1.326人、前年より160人の減少

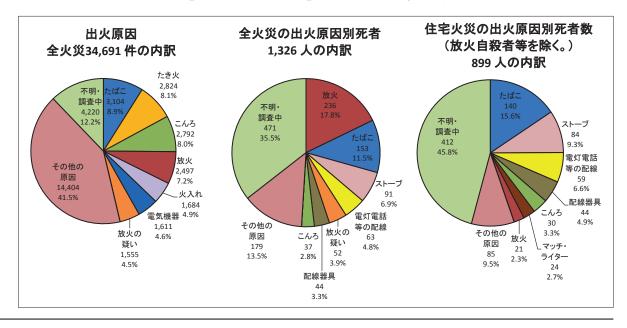
火災による総死者数は、1,326人で、前年より160人減少(-10.8%)しています。負傷者数は、5,583人で、前年より282人減少(-4.8%)しています。

### ③ 住宅火災による死者(放火自殺者等を除く。)数は899人、前年より増減なし

住宅火災による総死者(放火自殺者等を除く。)数は、899人で、前年からの増減はありません。 このうち65歳以上の高齢者は645人で、前年より17人減少(-2.6%)し、住宅火災による死者(放火自殺者等を除く。)数の71.7%を占めています。

## ④ 出火原因の第1位は「たばこ」、第2位は「たき火」です。

総出火件数の34,691件を出火原因別にみると、「たばこ」3,104件(8.9%)、「たき火」2,824件(8.1%)、「こんろ」2,792件(8.0%)、「放火」2,497件(7.2%)、「火入れ」1,684件(4.9%)の順となっています。また、「放火」及び「放火の疑い」を合わせると4,052件(11.7%)となっています。



## Ⅳ. 消防庁からのメッセージ(2)

総務省消防庁総務課から「マイナンバーカードの取得及び健康保険証利用申込の促進」について更なる積極的な取得、利活用の促進及び健康保険証利用申し込みの促進呼びかけについて協力依頼がきています。貴社内での促進をお願いいたします。

#### 

(1) 健康保険証として使えます。

令和3年10月20日から本格運用を開始したマイナンバーカードの健康保険証利用は、本人が同意すると、医療機関・薬局において薬剤情報や特定健康診断等が閲覧可能となり、職員にとってより良い医療を受けられることにつながります。また、健保組合等の医療保険に係る事務コスト縮減が期待できます。なお、健康保険証利用ができる医療機関等は厚生省HPで公開されています。

(2) 薬剤情報や特定健康診断情報等がマイナポータルで確認できます。

令和3年10月21日から、マイナポータルで、自分の薬剤情報や特定検診情報等の閲覧が可能となり、自身の健康管理に役立てることが可能となりました。また、11月からは、医療費通知情報も閲覧でき、医療費控除の申告手続が簡素化されます。

(3) 新型コロナワクチンの接種証明書(電子版)が取得できるようになります。 (年内開始予定)

新型コロナワクチンの接種証明書(電子版)について、スマートフォン上で専用アプリから申請・取得し、表示可能となる予定です。接種証明書(電子版)の申請には、マイナンバーカードが必要となります。



## V. 消防研究センターからのメッセージ

## ◇ 消防研究センターで実施中の主な研究開発(令和3~7年)の取組みをご紹介します。

(研究開発テーマのみ記述しています。)

- 1. 災害時の消防力・消防活動能力向上に係る研究開発
  - (1) 自然災害時の現場対応型情報収集システムと情報分析・評価手法の研究開発
  - (2) 自力避難困難者に関する研究
- 2. 市街地火災による被害を抑制するための研究開発
  - (1) 超高齢・人口減少社会の火災発生予測と対策
  - (2) 消防力と消防水利の変化が延焼被害等に及ぼす影響の評価
  - (3) 飛び火に対する防御
  - (4) 火災旋風の発生予測
- 3. 火災原因調査と火災避難の高度化に関する研究開発
  - (1) 火災原因調査の高度化に関する研究
  - (2) 高層建築物順次避難における避難順序算定方法
- 4. 危険物施設における火災等事故・地震災害を抑止するための研究
  - (1) 石油タンクの地震被害予測高精度化のための研究
  - (2) 化学物質等の製造・貯蔵工程における火災危険性の評価方法の研究
- 5. 消火活動困難な火災に対応するための消火手法の研究開発
- 6. 地下タンクの健全性診断に係る研究開発(令和1年~)
- 7. 消防職員の消火活動における殉職・受傷事故を防止するための研究開発
  - (1) 放水や建物構造を考慮した火災シミュレーション技術(令和2年~)
  - (2) 火災上空の気流計測のための無人機の飛行制御技術
  - (3) 火災状況に応じた消防隊の放水方法
- 8. 救急搬送における感染症対応に関する研究開発

## VI. (一財)日本消防設備安全センターからお知らせ

同センター内の「防災製品 PLセンター」をご紹介します。

「防災製品PLセンター」には、PL相談室、紛争処理委員会及びPL事故相談室があります。

消防防災関係の民間分野における中立・公正な防災製品専門の相談受付や苦情処理、そして裁判外の 紛争処理を支援します。

防災製品の欠陥により生じた被害に関する相談や苦情について、お気軽にご相談ください。

- ◇ 主な防災製品
- ・消防用設備、機器 ・防炎物品、製品 ・消防車両、消防用服装装備品 ・危険物容器、計量機 ◇ 対象となる事故

国内で販売されている消防用設備・機器、防炎物品・製品、危険物容器などの防災製品の欠陥により生じた被害に関する相談および苦情処理を対象としています。

## WI. 日本消防協会からのお知らせ

新日本消防会館の建設工事起工式が、2021年11月12日(金)に執り行われました。 建設工事概要は以下をご参照ください。





#### 建設工事概要

【 計 画 地 】東京都港区虎ノ門二丁目9番16号

【敷地面積】約1.925m<sup>2</sup>

【延床面積】約16,200m2

【指定容積率】740%

【主要用途】事務所、会議室、劇場、展示場、飲食店、 駐車場

【 階 数 】地上14階、地下2階、PH1階

【 構 造 】地上S造、地下SRC·RC造

【建物高さ】69.55m

【駐車場台数】機械式49台、荷捌き4台

【駐輪台数】27台

【階数構成】

PH1	EV機械室
14階	全国消防殉職者慰霊碑、機械室
13階	機械室
7階~12階	事務室
6階	事務室、中会議室(2)
3階~5階	ニッショーホール(1000席)
2階	ホールエントランス、大・小会議室
1階	日本消防防災情報センター、駐車場等
地下1階	飲食店舗等
地下2階	駐車場、機械室

(竣工)令和6年5月末



建物外観イメージ



ニッショーホール(客席)



全国消防殉職者慰霊碑 (屋上)

## Ⅷ. 事務局からのお知らせ

#### 1. 新入会員のご紹介

2021年4月以降以下の各社にご入会いただきました。これからどうぞ宜しくお願い致します。 【正会員】

• 甲南防災設備株式会社 曽貝 秀樹 様 代表取締役 (兵庫県西宮市) • 株式会社中日総合防災 代表取締役 梶田 知靖 様 (岐阜県可児市) 清水 直人 様 • 有限会社西濃防災 代表取締役 (岐阜県大垣市) ・プロデイ株式会社 代表取締役 荒井 由弘 様 (東京都荒川区)

【賛助会員】

・株式会社 G & ECO 代表取締役 小島盛利様 (東京都中央区)

#### 2. 全消販 2022年 第36回 定時総会について

全消販定時総会は以下の日程で開催されます。詳細のご案内は後日差し上げます。 是非ご予定に入れていただき、多くの会員の皆様のご出席をお願いします。

開催日:2022年5月13日(金)

会 場:「KKRホテル東京」(東京都千代田区大手町1-4-1)

※ 定時総会、表彰式等の開始時間等詳細につきましては後日ご案内差し上げます。

#### 3. 全消販 合同会議開催について

全消販合同会議の開催地が決まりました。詳細につきまして は後日ご案内差し上げます。

多くの会員の皆様のご参加をお待ちしています。

開催日:2022年10月7日(金) 14時~

· 合同会議、講演会、懇親会等

(翌日は、ゴルフコンペを企画しています。)

開催地:北海道札幌市

会 場:札幌プリンスホテル 国際館パミール

(札幌市中央区南2条西11丁目)



札幌プリンスホテル



国際館パミール

## 4. 新年のご挨拶(事務局)

新年明けましておめでとうございます。

寅年には沢山の事件・出来事が起こっているとのことですが、古い時代から新しい時代への転換点になるようなトピックスが多いようです。「コロナ禍の2年が終息した」と、言うようなトピックスが起きて、不要不急の行いが心のオアシスとなって生活に潤いを与えてくれることを期待してしまいます。

今年の壬寅(みづのえトラ)は、優しいトラだそうです。穏やかで安定した年になってほしいと 思います。「身近な暮らしの安心と安全のために」日々ご奮闘されている皆様のご健勝を祈念してい ます。

本年もご支援の程、宜しくお願い申し上げます。

編集責任者:理事長 臼 井 潔 編 集:事務局長 岡 田 昇